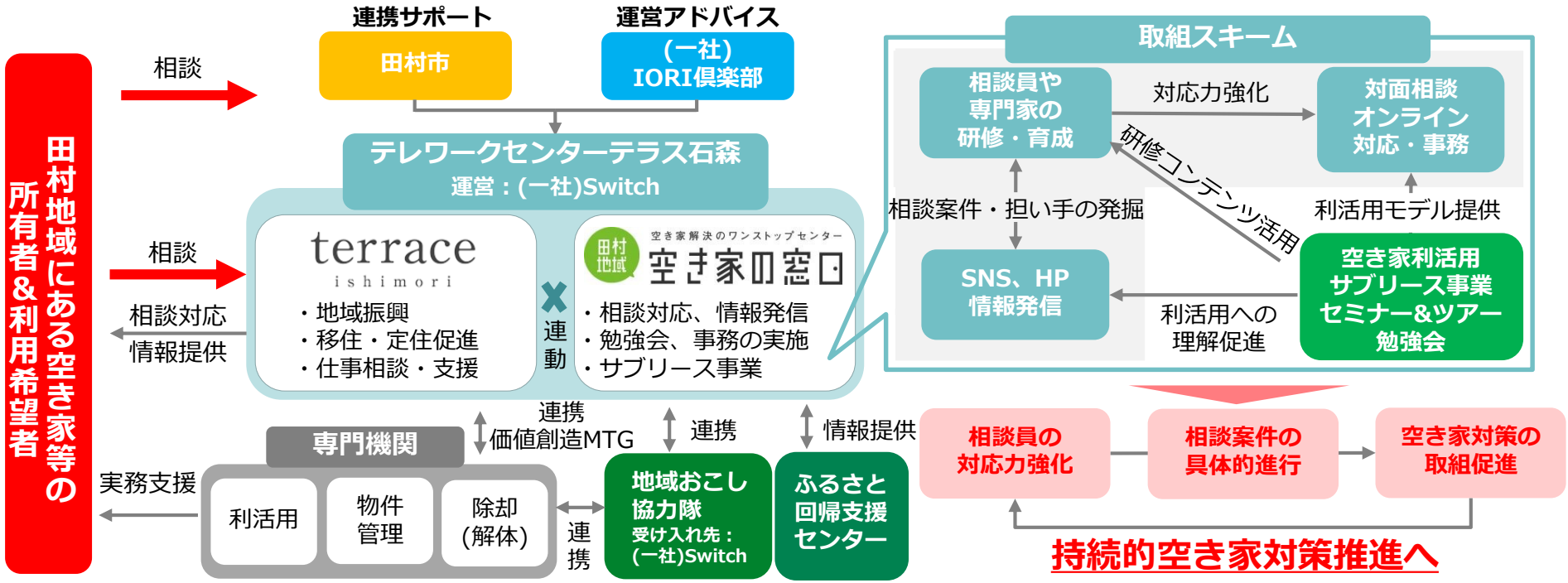
福島県田村地域における持続的空き家対策推進のための相談体制強化事業(一般社団法人Switch)

課題	田村地域における空き家に関する相談は増加傾向にあるが、案件によっては経済的要因・人的要因が複雑に絡まり合っているため、次のステップに進むまでに時間を要することが課題となっている。また、相談案件が並行して進むことで相談員の負担も増加しているが、地域の空き家対策に向けた運営財源の創出に至っていない現状もある。
目的	地域の空き家対策体制の可視化に取組む地域の利活用事例の創出を行いながら、サブリース等による収益の創出に取組むことで空き家の窓口の持続的かつ自走体制による地域一体となった空き家対策の定着を目的とする。
取組内容	①地域内事業者連携による空き家発掘体制の定着を図り相談案件をデータベース化 ②サブリースによる空き家の利活用促進及び運営財源の創出への取り組み ③オンライン相談対応のスキルアップ研修&公開研修による地域内外の担い手発掘・育成
成果	①田村地域版空き家解決手引書作成(Web等での無償配布)+相談案件フォーマットの一新 ②サブリース物件発掘(3物件)+田村市へ地域の空き家対策に関る委託業務依頼の自主提案（協議中） ③令和2年度累計相談件数53件(うちオンライン相談3件) -勉強会3回･研修2回･セミナー1回･オンラインツアー1回(動画公開) -空き家の利活用マッチング事例創出１件　※口頭合意済み（進行中）